

News Release

2005 年 5 月 13 日
ユーシーカード株式会社
株式会社 CSK

UC カード、カード業界初 災害時におけるシステムの即時復旧を実現

CSK「ディザスタ・リカバリーサービス」により災害対策を強化

ユーシーカード株式会社（本社：港区台場 2-3-2 代表取締役社長：上杉純雄、以下 UC カード）は、広域災害や各種障害等の際にも、安定したシステムの継続稼働を実現するため、株式会社 CSK（本社：港区南青山 2-26-1 代表取締役会長：福山義人、以下 CSK）の「ディザスタ・リカバリーサービス」の導入を決定しました。災害時に基幹システムの即時復旧を実現する仕組みの導入は、国内のカード業界では初めてであり、2005 年 5 月下旬からの稼働を予定しています。

UCカードは、すでに現行基幹システムにホットスタンバイ機を設置するなど障害に対し強い仕組みを構築していますが、広域災害およびそれに連動した各種災害等にも対応すべく、より一層のシステム基盤の強化を目的として、CSKの「ディザスタ・リカバリーサービス」を導入することとしました。

クレジットカードは 24 時間 365 日全世界の加盟店で利用されており、カード会社は安定したシステムの継続稼働を行う必要があります。UC カードは、本サービスの導入により、災害発生直前までのデータの保証と業務再開までに必要な復旧時間の極小化を実現し、災害の影響を最小限にとどめ、お客様に安心してカードをご利用いただけるよう、事業の安定性と信頼性を確保していきます。

UC カードが本サービスを選定した理由は、以下の 4 点です。

- ① バックアップ環境である CSK データセンターとのデータ転送に高速・大容量の「ディスク間リモートコピー機能(*1)」を利用しているため、ほぼリアルタイムにデータ更新でき、システムの復旧時間とデータが失われる危険性が極小化できる点
- ② 同データセンターが、高度なシステムセキュリティと地盤安全性をもつ点
- ③ アウトソーシング契約が UC カードの中期計画に合わせた柔軟性を持ち、最重要業務からの段階的導入が可能な点
- ④ CSK の豊富な運用実績にもとづく最適化されたプロセスにより、従来よりも格段にローコストで実現できる点

今回は第一ステップとしてカード決済やオーソリ業務（信用照会）等を行う対外系システムへ本ディザスタ・リカバリーサービスを適用し、第二ステップとして基幹業務系システムへ適用します。なお第一ステップは、**2005**年**5**月下旬の稼動を予定しています。

CSKは、**ITO(IT Outsourcing)**のディザスタ・リカバリーサービスをはじめとする豊富な運用実績／技術ノウハウを活用し、今後もお客様のビジネス強化や信頼性向上に貢献していきます。

(*1) システムの要となる「ディスク間リモートコピー機能」については、メモレックス・テレックス株式会社から、ディスクなどのシステムおよび同期コピー機能に関する技術の提供を受けています。

ユーシーカード株式会社について

UCカード(<http://www.uccard.co.jp>)は、**1969**年に設立。日本を代表するクレジットカード会社として常に業界をリードしてきました。**2005**年**3**月末現在、会員数は**1,243**万人、加盟店数は**326**万店、取扱高は**2**兆**5,297**億円。業界で唯一基幹システムを自社開発している強みを生かし広範な企業からカードビジネスの業務受託を行っています。**2004**年、みずほ・クレディセゾンとの包括的業務提携を行い、業界最強のプロセッシング会社としてさらなる事業発展を目指しています。

株式会社 **CSK** について

株式会社 **CSK**(<http://www.csk.co.jp>)は、**1968**年に設立。独立系 **IT** サービス企業として、顧客密着型の高品質かつきめ細かな **IT** サービスを提供しています。また専門性の高い多様なサービスラインナップを揃えるグループ企業を有し、「ライフタイムのフルサポート」をスローガンに、コンサルティングからシステム開発、システム運用、**BPO(Business Process Outsourcing)**、**ITO(IT Outsourcing)**までを包括するトータルなサービスを提供しています。